

# 組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	管財課
職	課長
氏名	土田 壽久

<b>組織の使命・役割</b>	<b>何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か</b>
① 適切な庁舎等管理を推進し、良好な庁舎環境を維持するとともに、円滑な業務運営に寄与する。 ② 県有財産の適正な管理、処分を行う。 ③ 契約事務を適切かつ効率的に行う。	



<b>組織の目標</b>	<b>使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か</b>
<b>(定性的目標)</b>	<b>何をどのような状態にしたいか</b>
① 省エネルギーの促進をはじめ庁舎等の管理コストの低減を図り、効率的な管理、運営を推進する。 ② 県有財産の適正管理のため、財産管理事務の指導に努める。 ③ 県有財産の有効活用及び処分に関する方策の推進を図る。 ④ 行政コストの削減を図るため、契約事務の適正かつ効率的な執行を行う。	

<b>(定量的目標)</b>	<b>具体的な指標、目標値を設定する</b>				
<b>目標とする成果指標</b>	<b>現行値</b>	<b>年(度)</b>	<b>目標値</b>	<b>年(度)</b>	<b>目標値の設定根拠(他県との比較など)</b>



<b>30年度に重点的に取り組むべき課題</b>	<b>左記の具体的な内容を記載する</b>
① 省エネの推進及び節電対策の実施	ISO14001における環境プログラムにのっとり、空調運転時間の短縮や廊下等の照明の消灯などを実施し、電気・水・冷暖房燃料等の節減に努める。
② 県有財産の有効活用及び処分に関する方策の推進	県有財産について、各部局に有効活用策や管理方針を検討させるとともに、活用が見込めない遊休財産については、入札等により処分を促進する。
③ 効率的な物品調達への推進	オープンカウンター方式(自由参加型見積制度)により物品調達するとともに、計画的・効率的に調達を行うため、使用状況、在庫状況及び今後の使用見込の把握等、適正な物品管理事務の執行を促進する。